

特定非営利活動法人日本栄養改善学会
N P O 第21期8月度理事会・支部長合同会議議事録

I. 日 時：2023年8月19日（土）14:00～16:45

II. 場 所：オンライン会議

III. 出席者数：理事総数22名 出席理事数20名

IV. 出席理事氏名：村山伸子（理事長・議長）、塚原丘美（副理事長・第70回学術総会会長・東海支部長）、赤松利恵、荒井裕介、上西一弘、小原仁（東北支部幹事）、木戸慎介、木村典代、小切間美保（近畿支部長）、小玉智章（九州・沖縄支部長）、酒井徹（四国支部長）、下浦佳之（16時途中退出）、瀧本秀美、竹内弘幸、武見ゆかり、中出美代、名和田清子（中国支部長）、松崎広志、由田克士（第71回学術総会会長）、三好美紀（委任出席）

欠席理事氏名：山部秀子、山本浩範

出席監事氏名：石見佳子、富田教代

支部会関係者：槌本浩司（北海道支部長）、稲山貴代（関東・甲信越支部長）

V. 議事録署名人の選任に関する事項

議長より本日の議事をまとめるに当たり、議事録署名人2名を選任することを諮り、上西一弘理事及び中出美代理事を選任することを全員異議なく承認した。

VI. 審議事項 ※（ ）は提案説明者

◆審議事項

【I. 今後の事務局体制】

1. 今後の事務局体制（村山理事長、松崎編集担当理事）

【II. 通常総会関連事項】

1. NPO 第20期庶務報告（上西庶務担当理事）

2. NPO 第20期事業報告及び決算報告並びに監査報告

（1）事業報告（総括）（小切間学術担当理事）

（2）広報関連報告（酒井広報担当理事）

（3）決算報告（木村財務担当理事）

（4）監査報告（石見監事）

3. NPO 第21期事業計画案及び予算案

（1）事業計画案（小切間学術担当理事）

（2）予算案（木村財務担当理事）

4. 次期栄養学雑誌編集委員長候補者の選出（松崎編集担当理事）

5. 終身会員候補者の推薦（村山理事長）

6. 総会運営・資料の確認（事務局）

【III. 庶務関連事項】

1. 次期執行体制（村山理事長、塚原副理事長）

2. 通常総会・評議員会の開催方法（上西庶務担当理事）

3. 学術総会の運営に関する申し合わせ「全部改定」案（小切間学術担当理事）

【IV. 財務関連事項】

1. スマートミール関連の商標権譲渡依頼の対応（村山理事長）

2. NPO 第21期アルバイトの賃金（木村財務担当理事）

◆報告事項

【I. 編集関連事項】

1. 栄養学雑誌編集委員会報告（松崎編集担当理事）

【Ⅱ．学術関連事項】

1. 第70回学術総会の開催（塚原第70回学術総会会長）
2. 第71回学術総会の準備状況（由田第71回学術総会会長）
3. 第71回学術総会の本部企画（村山理事長）
4. 食環境整備推進委員会報告（赤松委員長）
5. 食品データベースに関する連絡・検討会報告（由田委員長）
6. 全国公衆衛生関連学協会連絡協議会からの情報提供（村山理事長）
7. 日本医学連合 TEAM 事業フレイル・ロコモ対策会議編集「フレイル・ロコモのグランドデザイン」執筆者選定依頼の対応（村山理事長）
8. 一般社団法人日本臨床栄養協会誌「New Diet Therapy」原稿の執筆者推薦依頼の対応（村山理事長）

【Ⅲ．広報関連事項】

1. ホームページ事業（酒井広報担当理事）
2. JSND メールニュース事業（酒井広報担当理事）

【Ⅳ．国際関連事項】

1. 国際活動推進委員会報告（瀧本国際担当理事）

【Ⅴ．各支部会からの活動報告】

1. 北海道支部会（槌本支部長）
2. 東北支部会（小原支部幹事）
3. 関東・甲信越支部会（稲山支部長）
4. 近畿支部会（小切間支部長）

◆意見交換会

Ⅶ．議事の経過の概要及び議決の結果

◆審議事項

【Ⅰ．今後の事務局体制】

1. 今後の事務局体制・・・事務局長の定年（2024年2月）に伴い、就業規則に沿って5年間の再雇用とし、その雇用条件について資料を基に説明があり、これらを承認した。再雇用契約は2023年内に行う。また事務局機能の委託化について、事務局機能を5年間で段階的に外部業者に移行することとし、移行スケジュール等については次期理事会で検討していくこと、及び編集業務については2024年1月（栄養学雑誌82巻1号）からレタープレスに委託することが承認された。委託に伴う「栄養学雑誌」刊行にかかる業務担当の変更点について資料が配付され、これを承認した。

【Ⅱ．通常総会関連事項】

1. NPO 第20期庶務報告・・・原案を承認した。監事会で東京都の会員減について指摘を受けたことが報告され、引き続き会員増に尽力することを確認した。
2. NPO 第20期事業報告及び決算報告並びに監査報告
 - (1) 事業報告（総括）・・・原案を承認した。
 - (2) 広報関連報告・・・原案を承認した。
 - (3) 決算報告・・・原案を承認した。通常総会・評議員会に提出する決算資料の他に、支部会会計報告、法人税、消費税、納付税額確認書に関する資料が配付され、これを承認した。
 - (4) 監査報告・・・本理事会に先立ち開催された監査結果が報告された。
3. NPO 第21期事業計画案及び予算案
 - (1) 事業計画案・・・原案の一部を修正し、承認した。
 - (2) 予算案・・・原案を承認した。通常総会・評議員会に提出する予算資料の他に、第70回学

術総会最終予算、NPO 第21期支部会活動費の資料が配付され、これを承認した。

4. 次期栄養学雑誌編集委員長候補者の選出・・・次期栄養学雑誌編集委員長候補として太田雅規福岡女子大学教授を、同副編集委員長候補として高橋東生東洋大学教授を承認した。
5. 終身会員候補者の推薦・・・前回理事会で承認された4名に加え近藤真紀氏を終身会員候補者として承認した。
6. 総会運営・資料の確認・・・配付資料により通常総会・評議員会当日の提案者などを確認した。続いて総会資料全体を確認し、一部内容の追加（事業報告・事業計画の刊行事業、第22回国際栄養学会議開催報告、支部会間交流ひろば事業）などを承認した。総会資料は8月21日校了し8月23日に学会ホームページ（会員のページ）にPDFで掲載する。

【Ⅲ. 庶務関連事項】

1. 次期執行体制・・・理事・監事候補者の一覧が配布された。次期役付理事候補者について原案どおり承認した。次期各種委員会・検討会委員（任期：2023年11月1日～2025年10月31日）について次のとおり承認した。

現在活動している「日本の食事」に関する研究レビューWGは2024年3月31日に任期が満了する。引き続き2025年10月31日まで活動する予定が説明され、次期理事会で所定の手続きを行うことを了承した。

〔名誉会員・終身会員推薦委員会〕 理事長（委員長）、役付理事（委員）

〔栄養学雑誌編集委員会〕 石原健吾、榎裕美、大瀬良知子、坂本達昭、佐久間理英、高橋孝子、中出麻紀子、永井成美、南里明子、原島恵美子、丸山広達、水元芳、百木和、山本亜衣、吉村英一、松崎広志（顧問）

※委員長、副委員長候補者は本理事会Ⅱ. 通常総会関連事項、4. 次期栄養学雑誌編集委員長候補者の選出のとおり。

〔学会賞等選考委員会〕 学会賞等に関する細則により非公開

〔国際活動推進委員会〕 国際担当理事（委員長）、坂本達昭、関山牧子、瀧本秀美、野末みほ、林芙美

〔食環境整備推進委員会〕 理事（委員長）、串田修、黒谷佳代、高戸良之、高橋希、武見ゆかり、長幡友実

〔COI委員会〕 青江誠一郎、石原淳子、大塚礼、岡田希和子、片山律（弁護士）

〔食品データベースに関する連絡・検討会 ※給食経営管理学会合同〕 由田克士（委員長）、瀧本秀美

〔将来構想WG未来デザインチーム〕 小玉智章（リーダー）、朝見祐也、衛藤久美、片岡沙織、新田陽子、安武健一郎、山本浩範、吉崎貴大

2. 通常総会・評議員会の開催方法・・・通常総会・評議員会を学術総会とは別にオンライン開催することが配付資料により提案され、これを承認した。学会賞等授賞式、受賞講演は当該年の学術総会のプログラムとして実施することを確認した。
3. 学術総会の運営に関する申し合わせ「全部改定」案・・・本日の理事会で承認された通常総会・評議員会のオンライン開催を踏まえた「全部改定」案が配布され、これを承認した。承認された申し合わせは別紙のとおり。

【Ⅳ. 財務関連事項】

1. スマートミール関連の商標権譲渡依頼の対応・・・一般社団法人健康な食事・食環境コンソーシアム代表理事から依頼があった商標権無償譲渡について、依頼文書、対応案、商標権の取得にかかった費用明細、商標権譲渡契約書（案）が配布され審議を行った。審議の結果、出席理事全員の賛成をもって原案の無償譲渡とすることが承認され、評議員会・通常総会に上程することとした。両会議の上程にあたり定款第30条の手続きを行うことを確認した。無償譲渡に応じる理由は次のとおりである。

定款第40条4の定めにより本審議は赤松理事、武見理事が退席して行ったことをここに記録する。

〔理由〕

本学会は、研究と実践を両輪として実践栄養学の確立をすることを目標としている。その取組の一環として、NPO 第14期8月度理事会（2016年）で本学会として健康な食事・食環境の事業の実施を承認した。その後、関連学会に声をかけ「健康な食事・食環境」コンソーシアム（旧コンソーシアム）を立ち上げた。NPO 第15期2月度理事会（2018年）でコンソーシアムの規約を承認し、世話役を担った。同時にマーク選定・商標登録等の予算も承認された。

その後、本事業の拡大に伴い、認証事業者から審査料を徴取することとなり、会計上からも別法人にすることが望ましいとの助言が税理士からあり、NPO 第17期5月度理事会（2020年）において、コンソーシアムとして別法人にすることが承認された。また NPO 第18期8月度理事会（2020年）において、法人化までの3年間（18期～20期）は、年80万円の負担金を担うことが承認され、NPO 第19期8月度理事会（2021年）では、将来構想 WG「健康な食事・食環境」認証事業自立検討チームを立ち上げ、法人設立の支援を行ってきた。

コンソーシアムが今後商標権を使用する目的は、本学会が本事業を立ち上げ、商標権を取得した時の目的と合致するものであり、本学会が無償譲渡することにより不利益を被る可能性は極めて低いものと考えられる。さらに、今まで本学会としてかかわってきた背景から、コンソーシアムとしての活動がうまく起動するまでの社会的責任がある。

したがって、今回の商標権譲渡にあたっては、本学会の財産を無償で提供することとする。

2. NPO 第21期アルバイトの賃金…対象は本学会が雇用するアルバイト（学術総会事業と支部事業は適用外）とし、2023年10月1日摘要の東京都最低賃金（1,113円）+50円の1,163円とする原案を承認した。

◆報告事項

以下の報告事項について事前配付資料や口頭により担当者から説明があり、すべて了承した。

【Ⅰ. 編集関連事項】

1. 栄養学雑誌編集委員会報告

【Ⅱ. 学術関連事項】

1. 第70回学術総会の開催
2. 第71回学術総会の準備状況
3. 第71回学術総会の本部企画
4. 食環境整備推進委員会報告
5. 食品データベースに関する連絡・検討会報告
6. 全国公衆衛生関連学協会連絡協議会からの情報提供
7. 日本医学連合 TEAM 事業フレイル・ロコモ対策会議編集「フレイル・ロコモのグランドデザイン」執筆者選定依頼の対応
8. 一般社団法人日本臨床栄養協会誌「New Diet Therapy」原稿の執筆者推薦依頼の対応

【Ⅲ. 広報関連事項】

1. ホームページ事業
2. JSND メールニュース事業

【Ⅳ. 国際関連事項】

1. 国際活動推進委員会報告

【Ⅴ. 各支部会からの活動報告】

1. 北海道支部会
2. 東北支部会
3. 関東・甲信越支部会

4. 近畿支部会

◆意見交換会

- 竹内理事から第70回学術総会で実施する支部会間交流ひろばの準備状況について紹介された。
- 塚原第70回学術総会会長から若手学会発表賞の審査にあたり各支部会から協力いただいていることについて謝意があった。
- 石見監事から予算面に配慮しつつも学会運営に重要な理事会、監事会の対面開催について検討されたい旨、発言があった。

以上